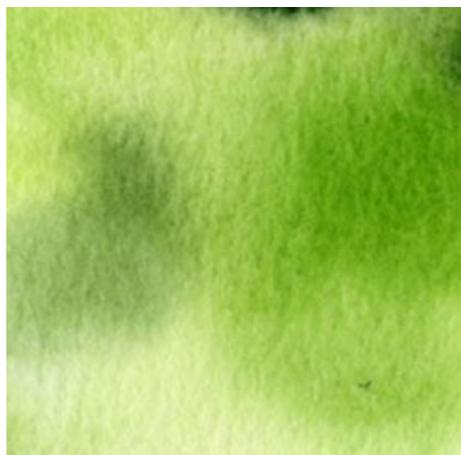


6月10日 ずっと遠隔観察を続けてきた北軽井沢のシジュウカラが巣立ちました 営巣を始めてちょうど二ヶ月後でした 10個の卵のうち育ったのは8羽 そのうち4羽はヘビの犠牲になり 無事に巣立ったのは4羽だけでした シジュウカラの親鳥は ヒナが巣立ったあともしばらくの間世話をします この日も近くの枝で餌を与えたり寄り添う姿を 東京からの遠隔観察で確認できました ヒナは若草色をしています 一種の保護色なのでしょう 都会でもこんな色のシジュウカラがいたら巣立ち直後の若鳥ですので そっと見守ってあげてください



これが完成した絵です



1、背景は「新緑の森」をイメージしました まず太い筆で水だけでぬらし その後数種類の緑を滲ませて描きます



2、シジュウカラにはもともと「表情」はありません しかし ヒナに見せる「優しさ」を表現したいと思い やさしい眼差しにしました



3、風切羽が一番難しいです 青と黒を混ぜた「ブルー・ブラック」で 少しずつ重ねて表現します



4、ヒナの顔は 親鳥とはずいぶん違います 特に口は大きく黄色いです 胸の「黒いネクタイ」も細く淡い色です



5、枝をつかむ両脚 ここはもう少し丁寧に細部まで描けばよかったです



6、枝は脇役ですが この構図ではどうしても必要です シジュウカラと同じぐらいの「画質」で描くことが大切です